

2. 事業により整備された施設の管理状況

(1) 施設の概況

本事業では、農作物の生産拡大を図るとともに、かんがい用水の確保による生産性の高い農業の実現を図るために、中海の湖面を干拓し、農地の造成を行った。

具体的には、彦名、弓浜、揖屋及び安来の各工区を造成し、用排水施設及び道路施設を設け、区画整理、暗渠排水等の農地整備を行った。

本庄工区については、八束町埋立地（大根島北西岸道路と旧湖岸線間）等の造成を行った。

表2-7 工区別面積

工区名	地区面積 (ha)	干陸面積 (ha)	干陸面積の内訳	
			農地面積(ha)	その他 (ha)
彦名	178.3	163.3	106.8	56.5
弓浜	145.6	134.8	102.2	32.6
揖屋	323.2	289.1	202.8	86.3
安来	204.1	177.9	102.9	75.0
本庄	42.0	31.0	0.0	31.0
合 計	893.2	796.1	514.7	281.4

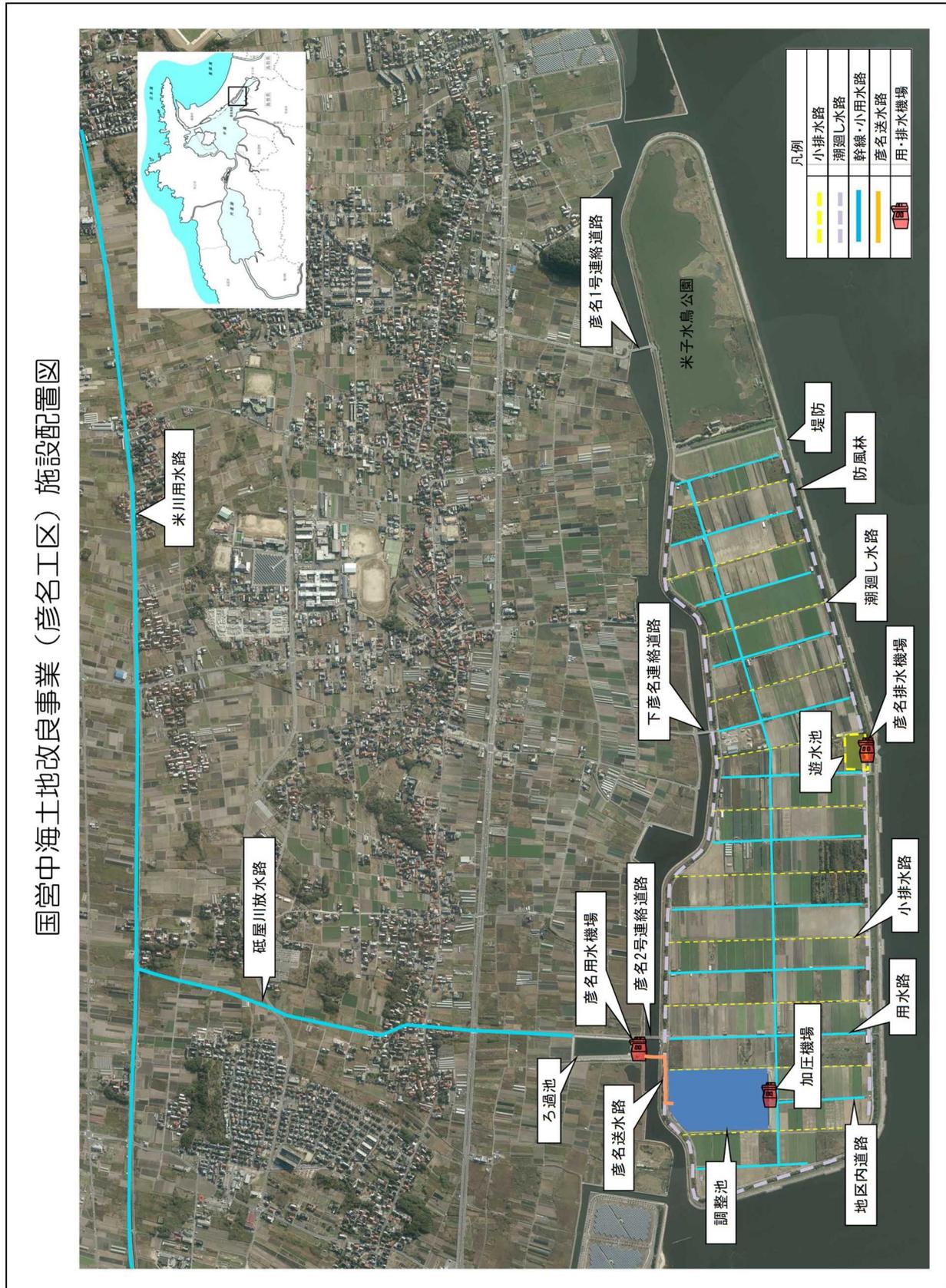
資料：中国四国農政局「国営中海土地改良事業 事業成績書（1/3）」、H26.3、
農地面積は、R元.10月時点の面積（中国土地改良調査管理事務所調べ）



【平成25年11月撮影】

【施設配置図】

① 彦名工区



② 弓浜工区

国営中海土地改良事業（弓浜工区）施設配置図



③ 揖屋工区

国営中海土地改良事業（揖屋工区）施設配置図

